

緊急速報メールを活用した 洪水情報のプッシュ型配信

国土交通省 関東地方整備局

平成30年 4 月

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信

国土交通省では、「水防災意識社会 再構築ビジョン」のもと、洪水時に住民の主体的な避難を促進するため、緊急速報メールを活用した洪水情報※¹のプッシュ型配信※²を開始しています。

関東地方整備局では、管内の国が管理する洪水予報河川において、平成28年9月から鬼怒川(常総市)、平成29年5月には8水系25河川(137市町村)に拡大しています。

平成30年5月1日からは、国が管理する洪水予報河川8水系37河川全てに拡大し、自治体や携帯事業者との調整等が整った173市町村に配信します。

- ※1 「洪水情報」とは、洪水予報指定河川の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。
- ※2 「プッシュ型配信」とは、受信者側が要求しなくても発信者側から情報が配信される仕組みです。



洪水情報のプッシュ型配信イメージ

※今回のメール配信は、携帯電話事業者が提供する「緊急速報メール」のサービスを活用して洪水情報を携帯電話ユーザーへ周知するものであり、洪水時に住民の主体的な避難を促進する取組みとして国土交通省が実施するものです。

配信内容①

1 配信開始日

平成30年5月1日（火）

2 配信対象河川及び市町村

国が管理する洪水予報河川 8水系37河川の173市町村（詳細は別表）

3 配信対象者

配信対象市町村内の携帯電話等（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー、ソフトバンク（ワイモバイル含む））のユーザーを対象

4 配信する情報

配信対象河川における「河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位に到達した）情報」及び「河川氾濫が発生した情報」を配信

段階	配信情報	配信契機
①	河川氾濫のおそれがある情報	配信対象河川の基準観測所の水位が氾濫危険水位に到達し、氾濫危険情報が発表された時
②-I	河川氾濫が発生した情報 (※河川の水が堤防を越えて流れ出ている情報)	配信対象河川の基準観測所の受持区間で河川の水が堤防を越えて流れ出る事象が発生し、氾濫発生情報が発表された時
②-II	河川氾濫が発生した情報 (※堤防が壊れ河川の水が大量に溢れ出している情報)	配信対象河川の基準観測所の受持区間で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出る事象が発生し、氾濫発生情報が発表された時

配信内容②

5 配信文案

洪水情報のプッシュ型配信では、以下文案例のように緊急速報メールが住民に配信されます。

○配信文案例

①河川氾濫のおそれ

【見本】

(件名)
河川氾濫のおそれ

(本文)
〇〇川の〇〇(〇〇市〇〇)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。

(国土交通省)

②- i 河川氾濫発生
(河川の水が堤防を越えて流れ出ている時)

【見本】

(件名)
河川氾濫発生

(本文)
〇〇川の〇〇市〇〇地先(左岸、東側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出ています。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。

(国土交通省)

②- ii 河川氾濫発生
(堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出している時)

【見本】

(件名)
河川氾濫発生

(本文)
〇〇川の〇〇市〇〇地先(左岸、東側)付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出しています。防災無線、テレビ等により自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。
本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。

(国土交通省)

「洪水予報」と「緊急速報メールによる洪水情報」の発表タイミング

＜洪水予報＞

国交省・気象庁
↓ FAX
メール
自治体
マスコミ

氾濫注意情報

(洪水に関する情報に注意してください)

氾濫警戒情報

(市町村からの避難情報に注意し、適切な避難行動をとってください)

氾濫危険情報

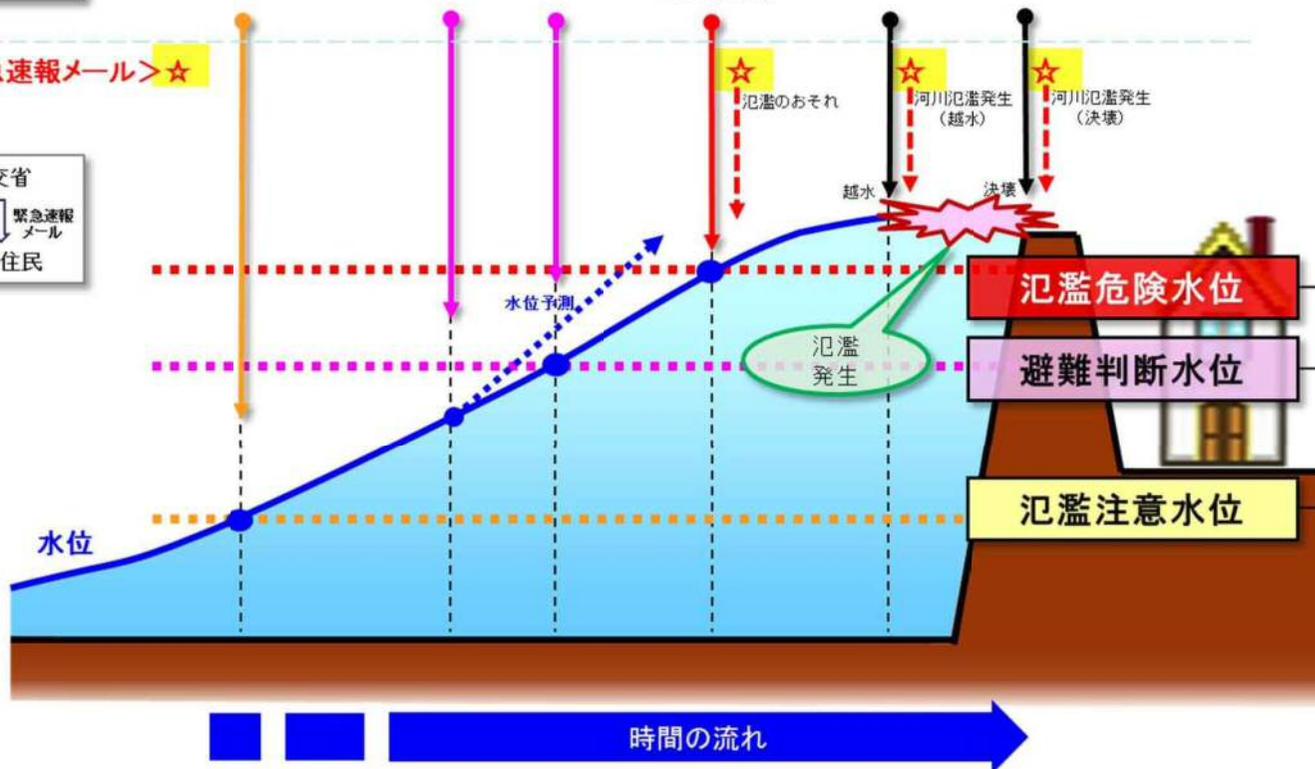
(氾濫により浸水する恐れあり。市町村からの避難情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な避難行動をとってください)

氾濫発生情報

(氾濫が発生、直ちに、市町村からの避難情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な避難行動をとってください)

＜緊急速報メール＞☆

国交省
↓ 緊急速報
メール
地域住民



＜水位の位置づけ＞

【氾濫危険水位】
・市町村長の避難勧告等の発令判断の目安
・住民の避難判断の参考になる水位

【避難判断水位】
・市町村長の避難準備・高齢者等避難開始の発令判断の目安
・住民の氾濫に関する情報への注意喚起

【氾濫注意水位】
水防団出動の目安

1. 氾濫危険情報(レベル4)

区分	本文(変更前)	本文(変更後)
件名	河川氾濫のおそれ	河川氾濫おそれ
本文	鬼怒川の川島(筑西市)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。堤防が壊れるなどにより浸水のおそれがあります。防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。	警戒レベル4相当 こちらは国土交通省関東地方整備局です 内容:鬼怒川の川島(筑西市)付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる氾濫危険水位に到達しました 行動要請:防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください 本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります
署名	国土交通省	国土交通省

2. 氾濫危険情報(レベル5)【溢水・越水】

区分	本文(変更前)	本文(変更後)
件名	河川氾濫発生	河川氾濫発生
本文	鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出ています。・防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。・本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。	警戒レベル5相当 こちらは国土交通省関東地方整備局です 内容:鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で河川の水が堤防を越えて流れ出ています 行動要請:防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、命を守るための適切な防災行動をとってください 本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります
署名	国土交通省	国土交通省

3. 氾濫危険情報(レベル5)【破堤】

区分	本文(変更前)	本文(変更後)
件名	河川氾濫発生	河川氾濫発生
本文	鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出しています。・防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください。・本通知は、関東地方整備局より浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺においても受信する場合があります。	警戒レベル5相当 こちらは国土交通省関東地方整備局です 内容:鬼怒川の常総市新石下地先(左岸、東側)付近で堤防が壊れ、河川の水が大量に溢れ出しています 行動要請:防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、命を守るための適切な防災行動をとってください 本通知は、浸水のおそれのある市町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります
署名	国土交通省	国土交通省

事 務 連 絡

平成31年4月15日

荒川水系（埼玉県域）

減災対策協議会 構成員各位

国土交通省 関東地方整備局

荒川上流河川事務所 防災情報課長



洪水情報のプッシュ型配信及び「川の防災情報」に関する住民周知について（依頼）

平素より水防業務に関しまして、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信については、平成28年9月から運用を開始し、平成30年5月1日から関東地方整備局管内直轄の洪水予報河川全てで取り組んでいるところです。

つきましては、配信エリアの住民等がこの洪水情報を活用し、自主的な避難に役立てることが出来るように、各自治体におかれましては広報誌、回覧等により緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信について住民周知して頂きますようお願い致します。

またあわせて、雨や川の様子・水位が分かる「国土交通省川の防災情報」についても住民周知して頂きますようお願い致します。

記

1. 住民周知実施時期：可能な限り出水期前（6月前）まで。また、台風シーズン前にも再周知をするなど継続的な周知をお願いします。
2. 住民周知方法：広報誌への掲載、回覧、防災無線等
3. 住民周知内容：周知の事例としては別紙のとおりです。事例を参考として各自治体において広報誌への掲載等をお願い致します。
4. 住民周知予定報告：住民周知予定について、様式1にて報告をお願いします。
期限：平成31年4月19日（金）
5. 問合せ及び提出先：荒川上流河川事務所

防災情報課長 林、水防企画係長 幸加木

TEL：049-246-6384

FAX：049-243-6078

メール：koukaki-t8310@mlit.go.jp

市民の皆様へ（お知らせ）

※利根川水系の配信がある場合は、該
当事務所（利根上、江戸川等）も追加

国土交通省荒川上流河川事務所

●●市○○○課

※利根川、江戸川等適宜追加

荒川の洪水情報の配信について

近年、記録的な豪雨により、全国的に大規模な水害や土砂災害が頻発しています。また、気候変動の影響により、今後はますます洪水の発生頻度が高まることが予想されています。そのため、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築をめざして、荒川水系（埼玉領域）の44市町、埼玉県、気象庁熊谷地方气象台、水資源機構、国が連携・協力してハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進しています。

（詳細は、荒川上流河川事務所のHPに掲載してある荒川水系（埼玉領域）における水防災意識社会再構築ビジョンの紹介ページをご覧ください。

「<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo00603.html>」

今回、この取組の1つとして、大規模な洪水が荒川で発生した場合には、浸水する危険性の高い地域の皆様の携帯電話やスマートフォンに対して洪水情報[※]の配信を平成30年5月から●●市全域で開始しています。

従来のTVやラジオ、防災無線等からの情報のほか、この洪水情報を活用していただくことにより、住民の皆様が自ら水害の危険性を察知し、自主的な避難に役立てていただけると考えております。**あらかじめ、市民の皆様にはご承知おき頂きますようお知らせします。**

※・・・洪水情報とは、指定河川洪水予報の氾濫危険情報（レベル4）及び氾濫発生情報（レベル5）の発表を契機として、流域住民の主体的な避難を促進するために配信する情報です。

【配信の内容】

■配信エリア : ●●市全域

■配信する情報 : 荒川において河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位を超えた）情報及び氾濫が発生した情報を配信

■対象の水位観測所 : 荒川 治水橋水位観測所

※治水橋の例
観測所は自治体により異なります。

受持区間 左岸：上尾市平方から戸田市早瀬1丁目まで

右岸：川越市中老袋から板橋区三園2丁目まで

■配信内容 :

【件名】河川氾濫おそれ

【本文】警戒レベル4相当

こちらは国土交通省関東地方整備局です

地先名は配信観測所により
異なります。

内容：荒川の〇〇付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる氾濫危険水位に到達しました

行動要請：防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、命を守るための適切な防災行動をとってください

本通知は、浸水のおそれのある市区町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります

■留意事項：

- ・携帯電話等の基地局の関係により、配信エリア近郊の方にも届くことがあります。
- ・携帯電話の電源が入っていない場合や、圏外、電波状況の悪い場所、機内モード時、通話中、パケット通信中の場合は受信することができません。
- ・ご利用の機種により、緊急速報メールに対応していない場合があります。

■問い合わせ先：国土交通省荒川上流河川事務所防災情報課（049-246-6384）

●●市〇〇〇課（〇〇（〇）〇〇）

※利根川水系の配信がある場合は、該当事務所（利根上、江戸川等）も追加

雨はどこで降っているの？
川の水位はどれくらい？
これから行く場所は安全？



大雨が降ったら、まずチェック！

国土交通省 川の防災情報

身近な「雨の状況」、「川の水位と危険性」、「川の予警報」などをリアルタイムでお知らせするウェブサイトです。

川の水位



雨量



川の様子



PC版



スマホ版



パソコンから

<http://www.river.go.jp/>

スマートフォンから

<http://www.river.go.jp/s/>

【国土交通省荒川上流河川事務所のホームページからも
見ることができます。】

<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/>

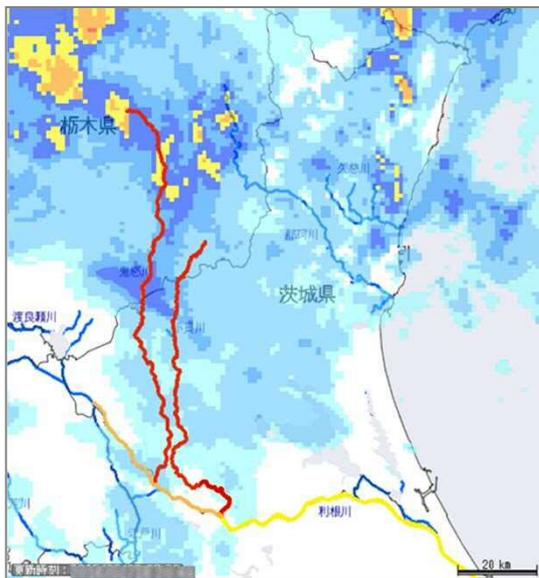
【荒川上流河川事務所公式Twitter・Facebookもご覧下さい。】

https://twitter.com/mlit_arakawa_jo

<https://www.facebook.com/mlit.arakawa.jo/>

川の水位や雨の現在の状況がわかります。

- 水位の変化に応じて予警報が発表されると川の表示の色が変わります。
- カメラのアイコンをクリックすると、現在の川の状況をカメラ画像で確認できます。
- レーダーによる雨の状況もわかります。



都道府県単位での表示



市町村単位での表示

赤：はん濫危険情報発表

橙：はん濫警戒情報発表

黄：はん濫注意情報発表



カメラ画像

現在の氾濫の危険性がわかります。

- 川の水位が上昇している時は水位情報と共に **↑：上昇中** の表示がされます。
- 近くの川の水位が高いほど、身近ではん濫する可能性が高まります。
- はん濫の危険性が高くなっている川の近くでは、身の安全の確保を図るなど、適切な防災行動をお願いします。

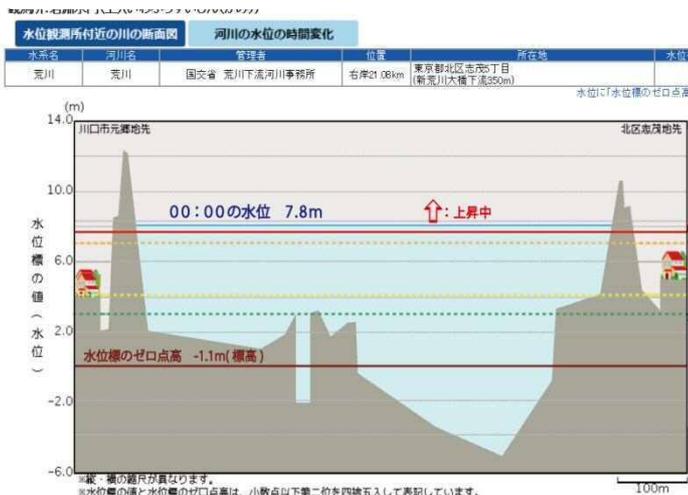
いつも持っているスマートフォンで川の防災情報を見ることができます。

GPS機能により、即座にあなたがいる場所の状況を表示できます。



浸水が想定される範囲等を見ることができます。

- 川がはん濫した時にどこまで水が広がるか、どのくらいの深さになるかなどがわかります。
- 自治体のハザードマップへのリンクを貼っています。



※本サイトをより良いものにしていきたくて考えております。改良点等お気づきの点がございましたら、お問合せフォームからご意見ください。
※本サイトは基本的にリンクフリーですが、リンクを張った際には、お手数ですが問合せフォームからご一報いただくと幸いです。
※掲載している内容は、イメージ図等が含まれているため、実際の提供画面と異なる場合があります。

荒川に関するお問合せ先 国土交通省荒川上流河川事務所防災情報課 tel: 049-246-6384
川の防災情報に関するお問い合わせ先 (一財)河川情報センター企画・調整部 tel: 03-3239-8447(直通),03-3239-8171(代)